

7月号

# 吾孺二中 ニュースレター

## A to Z

墨田区立吾孺第二中学校

令和7年7月7日

## 「進める道」から「進みたい道」へ

校長 佐藤 順一

本日は七夕です。今年も本校の生徒玄関ホールには、生徒一人ひとりの願いが込められた短冊が飾られています。「受験に合格できますように」「歴史の教科書に載れるようになりたい」「シャチに会いたい」——どれも素直で、心温まる願いばかりです。短冊を見ながら、改めて皆さんの思いの豊かさに触れることができました。私自身も、皆さんの願いに触発されて、自分の思いを考えてみました。そのとき、ふと心に浮かんできた言葉があります。「進める道」から「進みたい道」へ。私たちが目指すのは、生徒一人ひとりが将来、「進める道」ではなく、「進みたい道」を自ら選び、力強く歩いていけるようになることです。そのために、学校では次の3つの柱を中心に取り組みを進めています。

- ① キャリア教育の充実 「どんな生き方をしたいか」——そんなことを考えるきっかけをたくさん作ります。みなさんが将来の夢や目標を描けるように、職業体験や地域の方との交流、進路について考える学習などを行っていきます。「自分にはどんな力があるのか」「どんな仕事があるのか」みなさんが、自分の人生を幸せに生きていけるように、そして未来の社会をつくる力を身につけられるよう、先生たちは全力で応援します。
- ② 特別活動・人権教育の充実 人を大切にすること——まずはだれもが共に安心して過ごせるための基本です。そして「知ること」が大切です。世の中には、差別や偏見で苦しんでいる人がいます。そうした現実を知り、すべての人が尊重される社会を目指していきましょう。学校では、学級活動や生徒会活動、部活動などを通じて、仲間と協力する力や、自分の役割を果たす力を育てていきます。自分らしさを大切にしながら、皆さんと一緒に成長していける場を作っていきます。
- ③ 学力向上取組の充実 「学ぶことって楽しい!」——そんな気持ちを大切にしたいと思っています。だれもが「できるようになりたい」と思っていることでしょう。授業では、基礎・基本をしっかり身につけながら、考える力・伝える力も育てていきます。「できるようになった!」「わかった!」という喜びを感じられるように、皆さん一人ひとりに合った学び方を工夫していきます。学ぶことは、みなさんの未来を豊かにする力になります。一緒にがんばっていきましょう!

このような取り組みを通じて、みなさんが「進みたい道」を見つけ、自信を持って歩いていけるよう、先生たちは皆さんを支えています。

(7月7日朝礼より)

## ☆交通安全教室（全校）



7月4日（金）交通安全教室が行われました。今年はスタントマンをお呼びして実際の事故の様子を再現する、スケアード・ストレイトの形式で行いました。自転車に乗るときのルールやヘルメットをかぶることで安全性が高まることを学習しました。

## ☆租税教室（3年生）

6月27日、3年生を対象に租税教室が行われました。税の仕組みや税が社会に果たす役割について学習しました。



## ☆職場体験（2年生）



7月1日から3日までの3日間、2年生は職場体験学習を行いました。職場体験学習は、生徒が実際の職場で働く経験を通して、職業観や勤労観を育むキャリア教育の一つです。働く人との交流や実際の仕事に触れることで、学ぶことの意義や働くことの楽しさ、難しさを実感したと思います。この経験が、自己の将来について深く考える機会となったと思います。

## AWARD-WINNING 《墨田区中学校総合体育大会》

○バドミントン部（個人） 中村 楓 優勝

○女子バスケットボール部 第3位

※ベストプレーヤー賞 小林 恵愛